

《公立公的病院等再編・統合阻止》

2021年10月4日

424 愛知共同行動 通信

NO. 153

発行：「424 愛知共同行動」事務局 愛知社保協地域医療委員会
(文責：長尾-☎052-871-7856)

8/10-「令和3年度地域医療介護総合確保基金(医療分)」の内示額一覧が公表される！

☆内示総額—**748.3億円**(今年度当初予算

1,179 億円の 63%—残額 430.7 億円)

*「事業区分」1-2「地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する事業」を除いた分

☆**愛知県**への内示額=**22.8億円**

<愛知県の事業計画(案)38.3 億円から「事業区分」1-2 =16 億円分を除いた、ほぼ**満額が内示される!**>

8月10日、厚生労働省は今年度の「地域医療介護総合確保基金」(医療分)の内示額一覧を公表しました。総額は**748.3億円**で、今年度の医療分—1,179 億円の 63%に当たります。公表は、都道府県の総額のみで、予算内訳は明らかにされていません！

また、今回の内示は*「事業区分」1-2「地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する事業」を除いた分となっています！

今回、「事業区分」1-2について内示されなかった背景には、本「通信」NO152で指摘した、病院再編統合に向けた『蓄財』計画による再編合理化の推進と、「病床機能再編支援事業」を軌道に乗せるため、より具体的な計画立案と、「地域医療構想調整(推進)会議」での承認手続きの遅れによるものと推察します。

愛知県への内示額 22.8 億円は、金額で8位ですが、国民1人当たりでは305円(45位)と低額で、全国平均591円と比較しても少なすぎます。しかし、そもそも今年度の予算総額1179億円を人口比例配分で試算すると、愛知県は69億円となり、愛知県が国へ上げている予算総額は38.3億円と、非常に控えめな予算要求しか出されていないことが大きな問題です！ 基金予算では、「医療従事者の確保に関する事業」が含まれており、愛知県における医師不足・看護師不足を抜本的に改善させるための予算増額要求が必要です！

